

平成 30 年度「初任者研修～輝く大学職員になろう！～」 実施報告

開催日時：2018 年 7 月 18 日(水) 9：30～20：00

情報交換会 18:00～20：00

参加者数： 21 名（大学コンソーシアム大阪会員校以外からの参加者 4 名を含む）

参加大学数：14 校（大学コンソーシアム大阪会員校以外 4 大学を含む）

1. 研修の目的

本研修は、入職後 5 年以内の教職員を対象とし、以下の 2 つの目的のために企画された。

- 1) 現在の大学で働く大学職員として知っておくべき基礎的な知識に加え、これからの大学職員に必要な知識について学ぶ。
- 2) 「社会人基礎力」とは何かを認識し、「単に目の前の仕事をこなす」のではなく、「自ら考え、判断し、行動する」ことのできる「輝く大学職員」として今後のキャリアを考える。

2. 研修到達目標

本研修の到達目標は、主に「2016 年初任者研修」の成果物である「大学職員 SD プログラム(共通)レベル I」の到達目標から選ばれた以下の 8 つである。

- ① 複数の人間で協働する前に、発言しやすい雰囲気を作ることができる。
- ② 社会及び高校生の求めるニーズを述べることができる。
- ③ PC ソフトを使用して、業務の効率化を図ることができる。
- ④ 社会人基礎力の「3 つの能力」「12 の要素」を説明することができる。
- ⑤ 大学に関する法令を体系的に説明することができる。
- ⑥ 大学の専門用語を解説することができる。
- ⑦ 他者に伝わる文章を作成することができる。
- ⑧ 他大学の教職員と情報交換することができる。

3. 研修日程と担当講師

研修日程は、以下の表のとおり。

各講義は、大学コンソーシアム大阪研修部会推進委員が担当した。

時間	内容	担当講師
9:30～10:00	日程説明・アイスブレイク	村上泰市郎(追手門学院大学)
10:00～10:40	「大学職員のキャリア」	講師全員
10：50～11：20	「入学前の生徒のことを理解しているか」	岡本千代恵(関西福祉科学大学)
11：30～12：20	「便利な excel の使い方」	藤原広太郎(大阪経済大学)
12：20～13：10	昼食休憩	
13：10～14：00	「輝く大学職員になるコツ」	塩川雅美 (大阪市立大学)
14：10～15：30	「大学業界用語の基礎」・「大学関係法令の基礎」	浅田晋太郎(大阪女学院大学) 羽者家英雄(大阪市立大学) 松木里奈(大阪市立大学)

15:40~16:30	「伝える技術」	宮原秀明(大阪学院大学)
16:30~17:00	研修全体の質疑応答	講師全員
17:10~17:30	修了証授与	
18:00~20:00	情報交換会 (ネットワーキング)	

4. 研修終了後の参加者からのアンケート結果については、「参加者アンケート」に掲載。

5. 研修参加者の声 (大学名五十音順、敬称略)

※研修統括者の塩川から依頼し、研修参加者 21 名のうち 2 名に執筆いただいた。

この度の初任者研修は、まさに「大学職員の、大学職員による、大学職員のための研修」だったと感じました。担当講師は全て大学職員、役職や年齢も様々なので、それぞれの経歴から、大学職員としてどのようなキャリアを築けるのか具体的に知ることができました。また、研修プログラムのテーマも、実務で役立つ知識・技能から、コミュニケーション能力、自己分析など多岐にわたっており、社会人・大学職員として求められる能力の多様さをあらためて実感しました。一度に全てを吸収することが困難なほどのボリュームの研修でしたが、今後大学職員として働きながら、研修の内容を見返して実務の中で実践していきたいと思います。

(大阪産業大学 教務課 芳中宗一郎)

私はこの初任者研修を受講して、仕事への取り組み方が以前と大きく変わりました。講師として現場の第一線で活躍されている職員の方々から直接大学の業界用語や仕事内で使える「伝える技術」など、次の日から職場で生かせる知識を学ぶことが出来たのはとても良い経験となりました。また、普段出会うことが少ない他大学の職員さんとともに“輝く大学職員になろう！”という共通目標に向けて研修に取り組み、活発に意見を交わして様々な意見を吸収できたことは、私にとっていい刺激となりました。

研修が終わって後も、この研修で学んだことを活かして仕事に取り組むことで、大学職員の仕事の面白さ、やりがいを日々実感しています。

(森ノ宮医療大学 総務室 高橋光輝)

(本報告全体の文責：大学コンソーシアム大阪 SD 研修コーディネーター 塩川雅美)